

# ジャパンプラズ

NEWS LETTER

Japan Club : 1759 Sutter Street #203, San Francisco, CA 94115 • Tel: 415-931-9424 • www.jc-sf.org • jc-sf@sbcglobal.net

## 6月度理事会報告

## ジャパンプラズ 定期総会日程と会場決まる

**7月24日(土曜日)午前11時・サウス・サンフランシスコ、バスク文化センター**  
引き続き同センター内のレストランで懇親食事を開催

ジャパンプラズ6月度の理事会は、8名の理事の出席で開かれました。打ち合わせられた事項と内容は以下の通りです。

### 1) 定期総会について

日時は7月24日(土)午前11時より開催

会長挨拶 上野会長

決算報告、予算案の承認を得る 沖山会計理事

事業報告、新年度の事業計画説明 古田事務局長

(以上肩書きは総会前の時点で)

- ・以上が確認されました、又来賓として招待状の発送は事務局から開催場所を最終的に確認した上出す事。
- ・次いで、開催場所と方法(お弁当形式の昼食会)についてももう少しアップグレードして開く事が出来ないだろうか? の意見があり、議論の結果、会からの多少の参加費に対する補填も考慮すると云う事で、可能性を事務局において至急調べる事になりました。

### (調査の結果下記開催場所に決定しました一案内記事参照)

- ・新理事候補の推薦は毎年難しい事ですが、この席で数名の会員名が上げられ、各担当者が本人に依頼をすることになりました、まだ他にも推薦できる会員が多いと思いますので是非推薦する会員名を次の理事会(7/7)前迄に お知らせください。
- ・事業計画に対するアイデアまたはご希望をお寄せください。

### 2) 餅つき新年会について

会場を早めに決定しておく必要があり、福光副会長が昨年迄借用していた JCCCNC と KONKO CHURCH の二カ所を調べてくれました、それぞれに一長一短がありますが借用費用の問題がどうしても大きなファクターです。再度この二カ所について福光副会長が調査、加えて他の理事が別の候補会場が得られないか(サンフランシスコ市内に限らず)調べる事になりました。ご意見ご希望がありましたらお知らせください。

### 3) インターネットによる会報配信について

まだまだ利用度が低いので、啓蒙活動をすすめる必要がある。ただし今回理事会では総会の打ち合わせに時間が取られたため議論する事が出来ませんでしたので、次回又話し合いたいと思います。

### 4) その他

メモリアルデー式典には北理事が出席、その報告がありました。

以上が打ち合わせた概要です、ご質問がありましたら事務局迄お問い合わせください。7月の理事会は7日に予定しております。

事務局

ジャパンプラズのウェブサイト・ホームページにぜひ一度アクセスしてみてください、きっと新しい発見があると思います  
アドレス: <http://www.jpncclub.org>

## 定期総会々場 *Basque Cultural Center* とはどんな所?

バスク カルチュラル センター



バスクは、スペインの自治州の一つで、州都はビトリアでスペイン北部のフランスに接する地域にあります。このバスク地方は、スペインでも美食地帯として知られています。

センターの場所はサウス・サンフランシスコにあり、あまり普段行く機会の少ないエリアだと思います、従って会員の中でも初めての方も多いかと思います。ここには大小の多目的ホールと Palota(ペロータ・バスカ、バスクの伝統的スポーツで壁にボールを打ちつけあうもの) コートがあります、そしてかなり良い評価を受けている**レストラン**があります。会食費には各自の参加費に加えて会からの補助が出ます。(申し込み用紙と地図を同封しております是非ご参加ください)

今回は、今迄と違った新しい経験としてこの会場を選びました、定期総会会場としての

個室会場があり、引き続き開かれる懇親食事にふさわしい所と考えます。

駐車場は敷地内にあり、許容量は十分ですので安心して車で来ていただけます。

会からの補助もあり  
美味しく、楽しい食事が期待できそうです  
是非ご参加ください

## 会員の紹介欄

過去にも多くの会員をこの会報で紹介してきましたが、今回新しく私の「プロフィール」として全会員の紹介を目標に始める事になりました。

### ・自己紹介形式

・第三者による紹介文形式 のいずれかになります、もし紹介の問い合わせがありましたら、どうぞご協力ください。

内容は、趣味や得意分野、仕事や仕事を通して会員の皆さんに提供できるサービス等、また第三者が紹介文として書いた場合は、必ずご本人の承諾を得て掲載します。会報の性格上内容については多少の制約はあります。記事は約300字程度を予定しております。顔写真等、紙面が許せば写真(デジタル)の掲載も可能です。

## ジャパクラブ・ゴルフ大会



日時: 6月27日(日曜日)午前10時スタート  
9時30分までに集合してください

場所: Willow Park Golf Course

方式: ダブルベリア方式

参加費: \$ 65.00

締切: 6月10日

申し込み・チェック宛先: ジャパクラブ

問い合わせ: 沖山理事(415)753-6492・大隅理事(415)221-9566 まで

## 3

### 「ヘルスチェック&バケーションinタイ」

今井 利和

3月28日に行なわれた講演会の内容を記事にいただき  
4回に分けて掲載します

スワナブーン国際空港が閉鎖になり、いつ開港されるか目処がたたない中、友人たちと食事へでかけます。バンコク市内はいつもとなんら変わりがなく、本当に空港閉鎖という一大事が起きているのかと疑ってしまう。

タイ王国は“微笑の国”といわれるほど、人々はフレンドリーで、安全な国だと聴いていた。過去に軍事クーデターが何回か勃発しているが、毎回、無血のクーデターで終わっている。今回も何事もなく、観光客は安全に市内で滞在できた。ただ、飛行機が飛ばない。空港閉鎖から3日後、バンコク市内から2時間弱のウタパオ空港から臨時の日本行き便が出るようになった。一番最初に臨時便の手配をしたのが日本航空だった(このときばかりは輝いて見えた)次に全日空航空が対処した。私たちはユナイテッド航空だったのでなんの対処もほどこされないうまま、自力で脱出方法を見出さねばならなかったのである。(タイへ旅行する人へは日本航空か全日空をお勧めします)タイからの脱出方法は見つかった。

ウタパオ空港からシンガポールへ向かい、日本へ戻る方法と直接米国へ帰還する方法。どちらにしる、シンガポールまでの飛行機運賃は自腹。馬鹿にしゃがって・・・まったく。

そんなわけでついでにシンガポールにも寄る事になりましたがその話はまた後日に・・・

そんな事があったにもかかわらず、懲りずに3回目のタイ旅行へ・・・

3回目のタイ旅行には副産物がついていました。“MRI”(健康診断チェック)を受けることにしたのです。アメリカですと医師の指示がないと保険が利用できないので、自分から検査を希望した場合、頭部だけでも2500ドル~4500ドルかかると知り合いのドクターから聞きました。

## 私のプロフィール 会員紹介コーナー

### 倉橋 久和 さん

(Haywardにお住まいで緊急連絡網は又吉康治さんのグループです)

「ジャパクラブに入って10年以上になるかと思いますが、常々地味ながらそれぞれの活動には満足しています、特に先般緊急災害時に役立つグッズを全会員に無料で配布した事には感動しました。転ばぬ先の杖でしょうが、こうした会員が喜ぶ、安心する事をどしどしやってもらいたいですね、私も少しでもお役に立てるよう今後協力したいと思っています」と静かに語ってくれた“倉さん”でした。

1982年サンフランシスコに、3年間レストランで働きながら、不動産の仲介、保険業への仕事ができるブローカーの道を目指して勉強、ライセンス取得後「センチュリー21」で不動産ブローカーの道に入り2年後、サンフランシスコ日本町を地盤に活動する「T. Okamoto Co.」に転じ日系社会の人たちを中心に今日迄店舗、住宅等の売買、リースと幅広く活躍中。さらに「ノータリーパブリック」(公証人)の資格を取り日英両語で永住日本人などに重宝がられています。

今、倉橋さんが一番忙しくしているのは日系二世、三世や永住日本人の親達が残した不動産等の相続や売却を日本の弁護士と組んで行なっている事で、私も日本人だけにすべての面で満足していただけるように取り組んでいるので喜ばれていますとの事。

秋田県出身、奥さんは仕事の関係で日本に住み年2~3回お互いに行き来する別居生活をエンジョイされています。

ちなみに、倉橋さんの連絡は:

事務所: 415-931-6259 携帯: 415-305-8187 です

紹介文: 福光哲史さん

タイでは保険なしで500ドルで済むらしいです。健康チェック+ゴルフツアーが同額でできるのであればいいことなしです。タイの医療技術は年々進歩し、現在ではアメリカと同等だといわれています。わたしは迷わず、タイへ飛び立ちました。

今度は全日空航空でいきました。機内サービスがユナイテッドとは雲泥の差でした。

成田経由バンコク行。成田空港で待ち時間にラーメンと日本の美味しい餃子を食べようと思いました。ゲート内にはラーメン屋が一箇所しかなく、おまけに餃子はメニューにありません(コレが帰りのとき、日本の餃子喰いてえ~事件につながります)仕方なくラーメンだけ食べました。気のせいかやっぱ日本のラーメンはおいしかったっす。そのあとは9時間以上食事をしてはいけませんでした。脳検査をするのになぜ食事してはいけないのか理解していませんでしたが、血液検査もするためだとあとから知りました。頭部をチェックしてほしかったのは60歳をまじかに先輩や友人、知り合いが脳溢血、脳梗塞、脳血栓などで死亡したり、半身不随になったりしているからです。最高の保険に入っていて病気しても安心だという人がいますが、わたしは病気になって、まして半身不随で余生を過ごすことは耐えられません。いっそ死んでしまった方がましです。罰当たりな言い方ですが今の医学技術は生命を助けてしまうのです。(死にたくても死ねない時代です)翌日検査を受け、2時間後に医師からカウンセリングがありました。結果は異常なし、ただ、サイナスが炎症を起こしているの、耳鼻科へこれから行きなさいといわれました。米国ではその日の内に別のドクターに診察してもらうなど不可能ですが、バンコクの総合病院ではありえる。なんと便利。いよいよ次回は完結篇です・・・

つづきは次回へ・・・今井